

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

①企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援等）

日本旅行グループは、持続発展が可能な社会の実現に向け、企業間の連携を通じて新たな価値の創造による相互発展を目指すとともに、透明・公明な取引のもと、地域社会の課題解決に取り組みながら健全なサプライチェーンの構築と信頼関係を築いてまいります。

②グリーン化の取組

日本旅行グループは、地球という大きな観光資源とそこに暮らす人々の幸福、そこから生まれる文化の豊かさをつないでいくことが使命であり、業界の垣根を超え、脱炭素を始めとする地球環境保護に向け、サステナブルな社会の実現に取り組んでまいります。

③健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施等）

日本旅行グループは、ダイバーシティを尊重する風土を醸成し、CSR基本方針に基づいた多様性の享受や人権の尊重、あらゆるハラスメントを排除する等、お互いを尊重し多様な働き方の中で、ウェルビーイングの向上をサプライチェーンと共に強化してまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行(受託中小企業振興法に基づく「振興基準」)を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他(任意記載) ※自由記述欄

日本旅行グループは、「経営理念」や「日本旅行グループ行動規範 HEART」に掲げた5つの約束のもと、多様な価値観の時代においても、アライアンスパートナーとの共創により旅行業の可能性を広げ、新たな価値の創造をする「顧客と地域のソリューション企業グループ」に進化し、安心・安全を第一に企業の社会的責任を遂行するとともに、将来にわたる持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

そのためには、取引先の皆様と相互の信頼関係を醸成し、強固なパートナーシップを構築して、共にサステナビリティの取組を推進することが重要だと認識し、サプライチェーンと共に公平・公正な取引を行います。

2025年 8月 1日
(2026年 3月 23日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社日本旅行

代表取締役社長 吉田 圭吾